

たくさんの思い出を胸に 町内の各学校で卒園・卒業式



■千畑なかよし園



■仙南小学校



■美郷中学校



■六郷高校

3月2日から3月19日にかけて、町内の各認定こども園で卒園式が、各小学校と美郷中学校、六郷高校で卒業式が行われました。思い出がたくさん詰まった学び舎に感謝の気持ちを伝え、春からの新生活に向けて第一歩を踏み出しました。ことしの卒園・卒業者数は下記のとおりです。

千畑なかよし園	37名	千畑小学校	42名	美郷中学校	167名
六郷わくわく園	46名	六郷小学校	47名	六郷高校	79名
仙南すこやか園	44名	仙南小学校	60名		

皆さんの人生の節目が 特別な思い出となりますように

美郷町では、皆さんの人生の節目が特別な思い出となるよう、美郷大使である永田萌氏がデザインを手掛けた出生記念証、メモリアル婚姻届、むし歯のない子の表

彰状、認定こども園の修了証書をご用意しています。永田氏は絵本作家・イラストレーターとしてご活躍されており、それぞれにはかわいらしくて素敵な絵がデザインされています。



■出生記念証



■メモリアル婚姻届(2種類)



■むし歯のない子表彰状



■認定こども園の修了証書

第12回

タイ王国との交流

「水かけ祭り」と聞くと、皆さんは何を想像するでしょうか。美郷町の方であれば、多くの方が「清水まつり」を想像するかと思いますが、実はタイ王国にも「ソンクラーン」と呼ばれる水かけ祭りが存在します。

ソンクラーン

ソンクラーンは、太陽の軌道が12カ月の周期を終え、新たな周期に入る時期を祝う旧正月行事として行われています。毎年4月13日から15日までの3日間行うものとされており、この期間はタイ王国で祝日に定められています。

もともとソンクラーンには、仏像や仏塔、さらには家族の年長者などの手に水をかけてお清めをするという伝統的な風習があります。それが近年は、街を歩き交う人々が水をかけ合って楽しむ「水かけ祭り」として知られるように



なりました。タイ王国の各地で行われるソンクラーンは開催地によって形が変わり、大規模な水かけ合戦を行うところもあれば、パレードや美人コンテストが行われるところもあります。

西暦の新年を迎える1月1日も厳かな雰囲気で見られるタイ王国ですが、ソンクラーンの期間中はお祭りのような賑やかさとなるようです。

タイ王国の水かけ祭りを紹介するよ!



季節の中で一番好きな季節を問われれば、私は迷わず「春」と答えます。春はいいです、身の回りの「命」が動き出しますので。「さあ、これから」という期待や希望を肌で感じます。そうした期待や希望、私は理屈なしに人を元気にするように思いますが、今月はその期待や希望がどこまで溢れます。入学式に入社式、人事異動に新年度、それに農作業の始まりエトセトラ。すべては「さあ、これから」です。まさにいま、「期待の春」を迎えております。

そして美郷町にも先月、期待の春を実感させる出来事がありました。1月に包括連携協定を締結したアウトドア総合メーカー(株)モンベルの直営店の美郷町出店です。先月中旬、正式に道の駅「雁の里せんなん」敷地内に出店することが決定しました。

改めて申しますと、今回の出店誘致はひとつの企業誘致です。雇用を生む形の企業誘致もあれば、新たな人の流れで活気を生む形の企業誘致も、「人口減少地にはあり」と私は思います。各種の集客イベントが何を目的に毎年開催されているのかを考えれば、この度の企業誘致の意義も理解していただけるものと思います。

その観点で「期待の春」です。「さあ、これから」です。

期待の春

COLUMN WINDS

コラム

風

美郷町長

松田知己



美郷中学校卒業式にてあいさつをする松田町長

モンベルでは、出店に2億円以上の投資を行う予定とのこと、町では補助率1/2で上限1億円の補助を準備いたします。「多額だなあ」と思われるかも知れませんが、財源は有利な国の制度を活用し、実質的町負担額はその3割です。モンベルから固定資産税や法人町民税を毎年いただきますので、町負担額は一定年数で戻ってきます。人の流れの増加とともに、財政的にもメリツトがある訳です。加えて店舗名に「美郷」が入り、全国発信されるメリツトもあります。